

平成20年度雪対策功労賞



# スノーバトルinきたあいづ2009

福島県



実施機関：スノーバトルinきたあいづ実行委員会

冬の新しいレクリエーションスポーツの創設とともに、雪国の良さを知ってもらおうと始まったイベントです。ゴールキーパー1名を含めた6名の選手が、3分間に45個の雪玉で相手チームの5枚のボードを全て倒し、相手のフラッグを奪うという簡単なルールで、一般の部・ファミリーの部の2部門で実施。バトルボード(的)を狙うため、通常の雪合戦より安全で、子供から大人まで楽しめるのがこの競技の魅力です。

また、各部門の「優勝チーム当て」など参加者のみならず来場者も楽しめる企画も実施しています。

会津若松市の冬のイベントとして、また新年最初のスポーツイベントとして定着し、雪の楽しさと雪国の魅力を広める行事になっています。賞品に地場産品を使うなど、地域の振興、活性化にも貢献しています。



試合風景(ファミリーの部)



表彰式風景